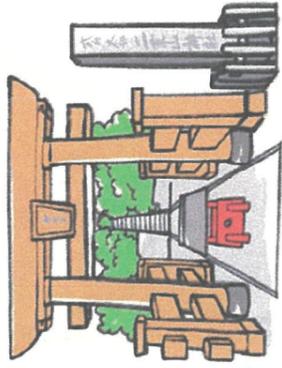


平成29年度大学コンソーシアムとちぎ 学生活動支援事業 報告書

機 関 名	宇都宮共和大学
団 体 等 名	ホテル・観光研究会
学生代表者氏名 (所属・学年)	松岡 匠 (宇都宮共和大学シティライフ学部 1年)
責任教職員氏名	西山 弘泰 (シティライフ学部専任講師)

1. 事業名	日本人学生と留学生のコラボレーションによるまち歩きマップ外国語版の作成
2. 実施時期	平成30年1月 ～ 平成30年3月
3. 実施場所	二荒山神社、宇都宮城址公園、松が峰教会、多気山不動尊、大谷観音、大谷資料館
4. 事業の内容等	<p>本事業は、本学日本人学生と留学生が協力し、多言語版のまち歩きマップを作成することが目的である。本マップの特徴は、宇都宮市に存在する観光資源を網羅的に掲載するものではなく、一つのテーマに絞っているところに特徴がある。また本マップでは、インバウンドから注目を集めている日本の文化や歴史に関する内容に注目した。その結果、宇都宮市内も多くのスポットを有している神社や寺をめぐるまち歩きマップの作成を達成することとなった。マップの作成に当たっては、市の文化財ボランティアの方にご協力をいただき、各スポットの解説をしていただいた。また、昨年10月には、本学留学生20名を対象とした日帰りツアーを実施し、まち歩きマップ作成の参考とした。さらには、外国人から注目を集めている日本のマンガ文化を発信の意味も込めて、プロの漫画家にイラストの作成を依頼した。マップはA3サイズ両面カラーであるが、縦14cm、横7cmとスマートフォンと同じ大きさに折りたためるように設計されており、携帯性にも工夫を凝らした。プロトタイプは日本語で作成し、英語、中国語(簡体字)、韓国語、ベトナム語版を作成した。</p>
5. 事業の成果と今後の課題	<p>作成の過程で、日本人学生は宇都宮市の観光資源の多様さやその可能性を、留学生たちは日本の文化や歴史をそれぞれ学ぶことができ、大きな教育効果を得ることができた。マップはプロトタイプの日本語版が完成し、外国語版は一部が完成している。今後、宇都宮駅の観光案内所や市役所、宇都宮城址公園などで配布してもらえよう観光コンベンション協会や市役所に働きかけを行っていく予定であるが、外国語版の配布はネイティブチェックなどが必要である。印刷するためにも、別途費用が必要である。こうした必要をどのようにねん出するのも課題である。</p>

- (注) 1. 記述が枠内に収まらない場合は、枠を拡大してください。
 2. 事業内容がわかるような資料や写真などがあれば添付してください。
 報告書(添付書類を含む)はA4判5枚以内にまとめてください。
 3. この報告書は、各関係機関等に公表するとともに、大学コンソーシアムとちぎのホームページへの掲載を考えております。また、次年度以降の学生活動支援事業に役立てていきたいと思っております。



二荒山神社

このツアーマップは、日本の神社や寺院などに興味がある方が対象です。宇都宮には、日本の宗教や精神性を知ることのできる場所がいくつもあります。宇都宮を代表する神社や寺院を巡り、実際に参拝をすることで、日本人の宗教観や精神性を体験してください。具体的な回遊ルートや順序は、裏面のマップに記載しているのです。そちらをご覧ください。

さあ、八百万の神たちとの語り合いの時に、いってらっしゃい！

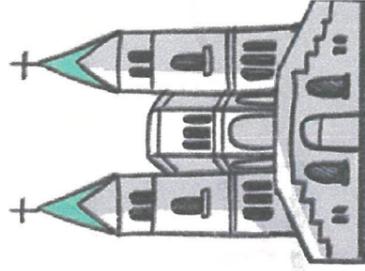
二荒山神社は、別名「宇都宮大明神」と呼ばれています。栃木県において最も歴史のある神社です。日本で最も古い歴史書(神話)に出てくる、豊城入彦尊(戦いの神)が神として祀られています。約1,200年前、二荒山神社がこの場所に置かれたことによって、宇都宮の町が誕生しました。そのため、この神社は宇都宮のシンボルです。

TEL 028-622-5271

住所 宇都宮市馬場通り 1-1-1

www.futabayamakaikan.jp

2 松が峰教会



宇都宮で多く採られる大谷石で造られた日本最大級の建築物であり、キリスト教(カトリック)の教会です。第二次世界大戦時の宇都宮空襲では、この教会に焼炎弾が直撃しました。

その痕跡が、大聖堂に入っすぐ左の壁に刻まれています。ここは日本の建築史を語る上で貴重な建築物です。また戦争とは無縁の神聖な空間でさえも、戦争の犠牲となれることを物語る場所でもあります。

TEL 028-635-0405

住所 宇都宮市松が峰 1-1-5

www2.ucatv.ne.jp/~matumine.sea

6 大谷資料館



大谷資料館

大谷地区は日本でも有名な石材(大谷石)の産地です。大谷資料館は、大谷石の採石場で1919年から1986年までの約70年間の採石によってできた巨大な地下空間です。地下水の影響で一年を通して坑内の温度は低くなっているため、服装には注意してください。地下空間はとて神祕的で、近年では映画やドラマなどの撮影にも使われています。入館料は800円。

TEL 028-652-1232

住所 宇都宮市大谷町 909

www.oaya909.co.jp

4-11月：9～17時、無休

12-3月：9～16時半、火曜休

その1 鳥居の前で軽くお辞儀します。

その2 参道の端っこを歩いて本殿へ向かいましょう。参道の真ん中は神様の歩く道なので歩かないようにしましょう。

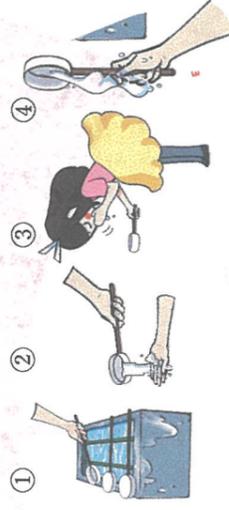
その3 手水舎で身を清めましょう。

その4 本殿の前で鈴などの鳴らし物を鳴らします。

その5 お賽銭箱に向かってお辞儀をしてお賽銭を入れましょう。お賽銭は5円玉を用意しましょう。

その6 神前に向かって2回お辞儀をします。次に腕を伸ばして2回拍手をします。次にもう一度神前にお辞儀をします。

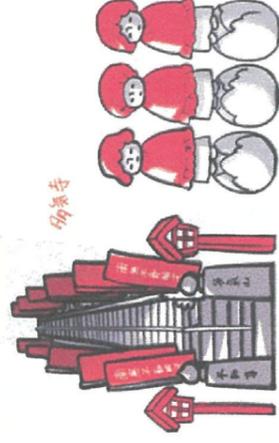
その7 帰るときは鳥居と本殿の方向を向いてお辞儀をしましょう。



参拝の方法



5 多気山持宝院



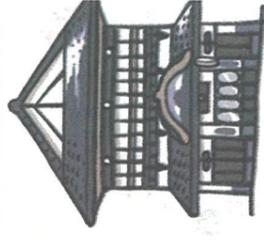
ここは真言宗という日本の仏教の宗派に属する寺院です。山の中腹にあり、とても神聖な雰囲気を持った場所です。不動明王とよばれる仏の化身(仏がこの世に現れる姿)が祀られています。不動明王はすべての障害を打ち砕くという性質を持っており、除災厄難にご利益があると言われています。こちらでは御護摩札(願いを書いたお札)をいただけます(3,000円)。

TEL 028-652-1488

住所 宇都宮市田下町 563

www.tagesan.com

9 和風の旅館～旅館藤江～



旅館藤江

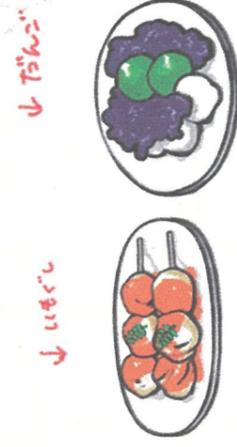
風情ある日本旅館。内装もすべて和室になっています。戦前は現在の数倍もの大きさがありましたが、宇都宮空襲で焼失してしまいました。現在の建物は戦後建てられたものです。駅から近くて便利ですが、1泊2食で6,300円とお手頃です。

TEL 028-633-2670

住所 宇都宮市大通り 3-3-3

クレジットカードは利用できません。

4 昼食～桃畑茶屋～



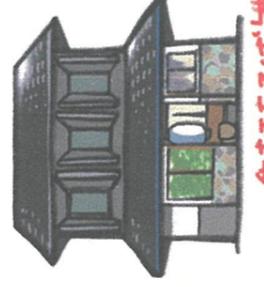
多気山不動尊の参道にある明治時代から続く老舗。栃木県の北部は山が多く、米が作れないため、蕎麦や芋が多く栽培されています。そのため栃木県の山間部では蕎麦や芋料理が伝統的によく食べられてきました。おすすめは、自家製の味噌をつけて焼いた「いも串」(300円)と手打そば(月見、山菜、ざる、天ぷらなど各600円)です。

TEL 028-652-0297

住所 宇都宮市田下町 729-2

営業 定休日木曜、9：30～日没まで

8 夕食～手打ちそば蔵～



手打ちそば蔵

商家の大谷石蔵を改装した本格蕎麦店。店内も和風の雰囲気になっていて風情があります。蕎麦店ですが、珍しいく、美味しい日本酒がたくさん揃えてあります。お昼に蕎麦を食べた人は、天重などを食べてもいいかもしれません。

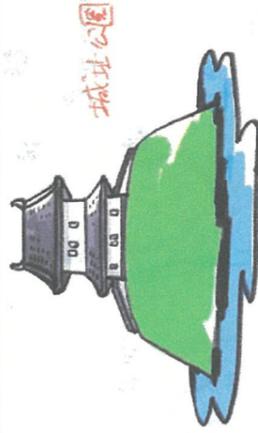
TEL 028-625-6709

住所 宇都宮市泉町 7-13

営業 11時半～13時半、18時半～0時

日曜日・祝日休

3 宇都宮城址公園



ここは神社でも寺院でもありません。中世から続く宇都宮城を公園として整備したものです。宇都宮城は江戸時代、徳川将軍家が幕府を築いた徳川家康が祀られている日光東照宮に参拝する際の宿として利用しました。本来の城は、敵の攻撃から身を守るために、堅固な掘りや城壁、天守閣が築かれます。しかし、宇都宮城はそもそも宿泊を目的としていたため戦うための機能性が低く、祈りのための城だったので

7 大谷の奇岩群と大谷寺



大谷奇岩群

宇都宮市の北西地域一帯で採れる石のことを大谷石と言います。約2,400万年前、日本がまだ海の底だったころ、海底火山の噴出物が堆積し固まってできた凝灰岩です。大谷石は柔らかいため風雨や水の流れによって簡単に削られます。そのため変わった形をした大谷石の岩が多く露出し、景勝地(自然の景色がきれいな所)としても知られるようになりまし

た。大谷寺には大谷石の岩盤をそのまま彫った石仏があり、古くから周辺住民の信仰の対象でもありました。

TEL 028-652-0128

住所 宇都宮市大谷町 1198

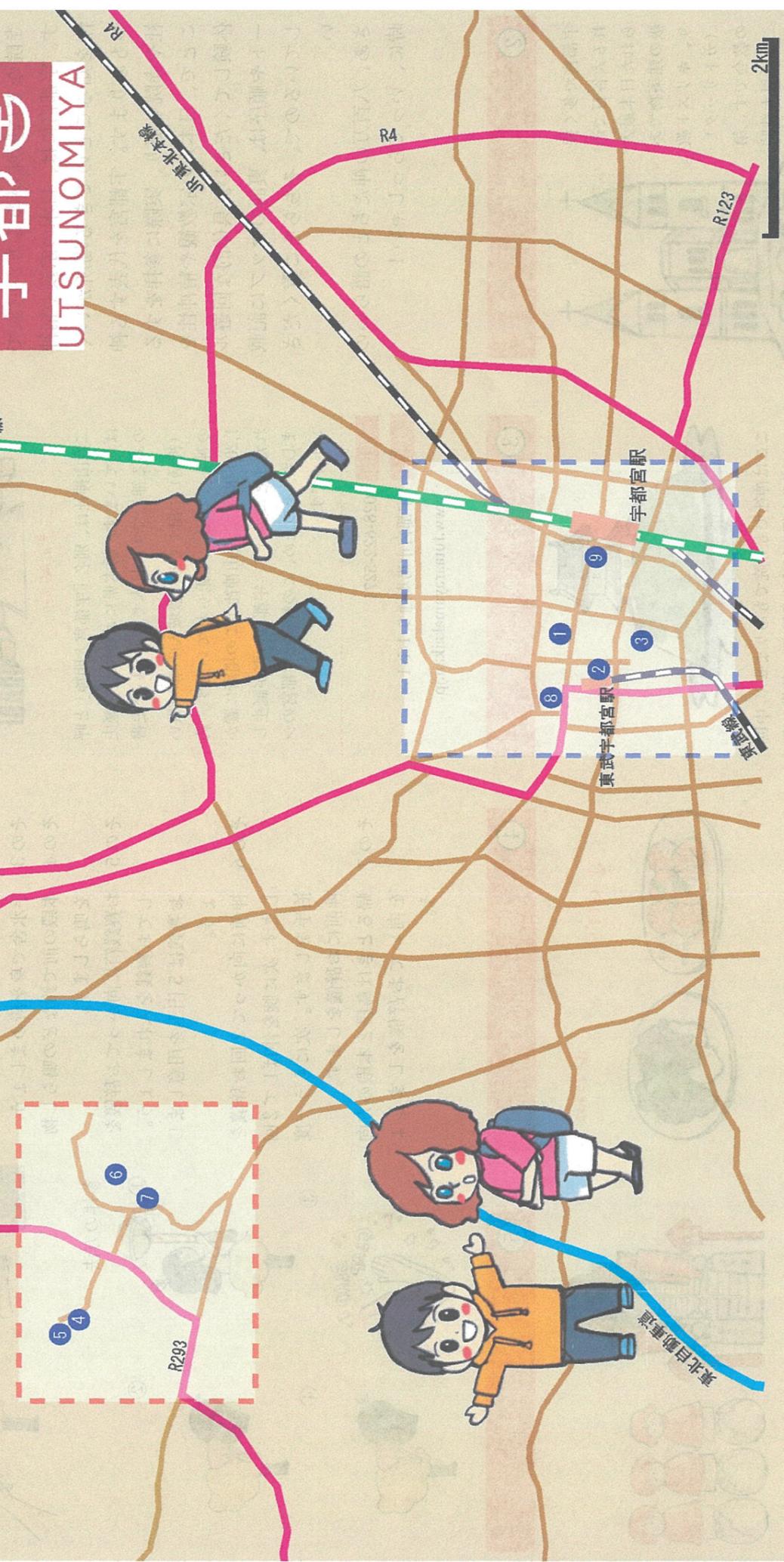
www.ooyaji.jp

4-9月：8時半～17時、無休

10-3月：9～16時半、第2・4木曜休

YUKAI SANPAI UTSUNOMIYA MAP

はじめは
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA



【路線バス時刻表】

行きの時刻表 (宇都宮中心部から大谷方面) 運賃 450円 宇都宮から大谷観音前までは約30分

JR 宇都宮駅西口 発 大谷・立石 行 (6番乗り場)	7:55	8:10	9:20	10:05	10:45	11:25	12:35	13:25	14:15	14:50
県庁前 発 大谷・立石 行	7:59	8:14	9:24	10:09	10:49	11:29	12:39	13:29	14:19	14:54

帰りの時刻表 (大谷から宇都宮中心部方面) 運賃 450円 大谷観音前から宇都宮までは約30分

平日	資料館入口	11:12	11:42	12:27	13:17	14:22	15:17	15:42	16:47	17:22
大谷観音前	資料館入口	11:13	11:43	12:28	13:18	14:23	15:18	15:43	16:48	17:23
土日祝	資料館入口	11:12	11:42	12:27	13:17	14:12	14:42	15:12	15:47	17:22
大谷観音前	資料館入口	11:13	11:43	12:28	13:18	14:13	14:43	15:13	16:48	17:23



大谷エリア



まちなかエリア

